

シンポジウム 令和7年1月27日

「知的障害者のための教育コンテンツ を活用した学習プログラムの開発」

事例発表

千葉県立特別支援学校流山高等学園

校長 松見 和樹



「私の時間」の授業より

第二キャンパス 1・2年生

流山高等学園

本校舎 3年生



- ・職業に関する専門学科を置く高等部単独の特別支援学校 28年目
- ・1学年の定員96名（8名×12学級） 3学年合計288名
- ・学校教育目標
「自らの夢や希望に向かって、挑戦と創造を続ける生徒の育成」
- ・校訓 「生活自立・社会自立・職業自立」



流山高等学園の

職業自立 はたらく力を育てる4学科8コース

未来を
切り拓く



福祉コース

接客技能や老人福祉施設等で
求められる技能に関する実習
Nカフェ・テラスカフェ(パン製造・喫茶)



農業コース

農業実習地での野菜等の栽培



園芸コース

花の栽培・植栽、
フラワーアレンジメント



流通コース

商品管理や清掃・事務に
かかる実習



手芸コース

手織や染色などによる
手芸製品の製作



木工コース

ボール盤、バンドソー等の
電動機械を使用した
木工製品の製作



造形コース

陶磁器製品、コンクリート製品、
ガラス・金属加工製品の製作



縫製コース

工業用ミシン、ロックミシン等
による縫製製品の製作



動画コンテンツ利用実践の方法

利用した環境について

- ・「職業」の授業で実施
- ・単元名「職場のコミュニケーション」
- ・3時間扱い（3コマ）
- ・1コマの授業時間45分
- ・高等部3年生 91名
- ・高等部2年生 94名
（1グループ22～24名×4グループ）

利用した時期

- ・3年生→6～7月（前期現場実習後）
- ・2年生→11月～12月（後期現場実習後）

日課表(3年福祉流通サービス科)

	月	火	水	木	金
1	専門教科	私の時間	専門教科	専門教科	専門教科
2		自立活動			
3		ST学習			
4		家庭			
5	国語	保健体育	保健体育	情報	数学
6	英語	社会	理科	音楽	美術
7	HR	職業		道徳	委員会
	下校 / 部活動				

動画コンテンツ利用にあたっての準備

学習指導略案の作成

2 学年 職業科

題材名「職場のコミュニケーション②」

目標

- ①【生：くらす力】
- ②【実：将来を考える力】
- ③【調：自己理解】

本時の指導

	主な活動内容及び内容	学習への支援	教材・教具等
導入	・ 始まりの挨拶をする。 ・ 本時の活動内容を確認する。	・ 教師に注目するよう促す。	・ パワーポイント ・ ワークシート
	職場のコミュニケーションについて考える②		
展開 ①	・ 現場実習で困ったとき ・ 動画を視聴する。 ●このチラシは不良品？OK？	・ 現場実習で困ったときにあなたはどうかをワークシートに記入し、周囲の意見を聞いて確認をする。 ・ 動画を視聴し 1 ' 06 " で停止 ・ A と B のチラシについて不良品か OK か生徒に考えさせる。 ※生徒によって判断が異なる状況が生じて問題ない。その場合が生じたら、この際において必要なことは何かと促す。→相談	・ パワーポイント ・ ワークシート
	今日のテーマ：相談が必要なときに相談をしよう。		
	●相談する場面は何か所？	・ チラシを判断する動画までで、相談が必要と確認した上で、4 ' 47 " まで動画を視聴し（約3分間）、その間で相談が必要な場面が何か所あったか、メモをしながら考える。	

ワークシートの作成

職業ワークシート （園芸）

「職場のコミュニケーション」

～なかなか相談ができない～



2 年 組 氏名

1 現場実習での仕事に、困ったことがあったら…。

あなたは、どうしましたか？

(こまったときのエピソードもあれば…)

2 下の印刷物（【A】【B】）は不良品だと思いますか？ 判断してみましょう。



学習の実施に当たっての工夫①

動画を場面で区切って一時停止

- ・場面における状況の確認
- ・教師からの問いかけ
- ・生徒の気づき、質問
- ・対話
- ・ワークシートの記入等



学習の実施に当たっての工夫②

教師からの発問や生徒の意見を電子黒板に提示

現場実習の仕事中に困ったことがあったら...
あなたは、どうしましたか？

プリントに書きましょう。
友だちの意見を聞きましょう。

その他にも相談の仕方はないかな？

○先輩に・・・
「大丈夫なチラシとダメな不良品が
分からないことがあります。」
困っていることを具体的に伝えてみる。

○さらに役職が上の上司に相談する。

ホワイトボード

動画コンテンツ



授業を受けた生徒の様子

- ・動画の内容に興味・関心をもって見ていた。
- ・動画の主人公の行動をよく見ており、その行動に対して、自分ならどうしたか、どう考えるか等について活発な意見交換をしていた。
- ・「職業」の授業ということもあり、将来のことや働くことに関する学習であるという意識をもって授業に参加できていた。



動画コンテンツ利用による成果

- ・分かりやすいシチュエーションであり、職場での課題を自分事として捉えて学べた。
- ・具体的な場面の動画を見ることで、学校での専門教科の授業や、現場実習など、これまでの自身の経験を振り返りながら考えを進めることができた。
- ・登場人物それぞれの立場や状況が分かりやすいことで、職場の場面で俯瞰的な視点を持つことができた。

動画コンテンツに対する評価

構成について

- ・場面、状況は分かりやすく生徒はすぐに理解できた。
- ・配慮を受けてもまだ不安を訴える場面など、内容が複雑になると理解しにくい生徒もいた。

内容・見せ方について

- ・具体的な場面設定であり、生徒に共感されやすい内容であった。
- ・繰り返し視聴することで理解が深まることを考えると、個人で繰り返し視聴できるような、短縮バージョンがあってもよいと考える。

動画コンテンツに対する評価

授業後の生徒へのアンケート結果より（回答者は2年生79名）

・この動画は専門教科における活動や、現場実習・就職に向けて役に立つと思いますか。

役に立つ	57人（72%）
少し役に立つ	18人（23%）
あまり役に立たない	2人（2%）
役に立たない	2人（2%）

・動画の放送時間はどう感じましたか。

長い	12人（15%）
ちょうどよい	64人（81%）
短い	3人（4%）

・動画を使用した授業の内容はどうでしたか。

良かった	50人（63%）
まあまあ良かった	28人（35%）
あまり良くなかった	0人（0%）
良くなかった	1人（1%）

・授業で見た動画をまた見たいと思いますか。

また何回でも見たい	30人（38%）
もう1回見たい	29人（37%）
見たくない	20人（25%）

動画コンテンツに対する評価

授業後の生徒へのアンケート結果より

・これから先どのような内容の学習動画を見たいですか。（複数回答）

職場の上司や先輩と、どのように接したらいいのか	4 3 人
職場での昼休みや休み時間の過ごし方	2 5 人
趣味について	3 6 人
教養について（歴史や漢字、科学など）	1 1 人
身だしなみやオシャレ、ヘアケアなどについて	2 6 人
健康について（食べ物、運動、落ち込んだときの回復方法など）	2 8 人
資格取得について（漢検や英検、自動車免許など）	2 3 人
時事問題（日本国内や外国のニュース）	1 3 人
その他	1 人（意見の記述なし）

動画コンテンツを利用した授業の課題

コンテンツを利用した授業の改善に向けて

○コンテンツの計画的な活用

コンテンツを利用する時期（現場実習前か、現場実習後か）等により、授業のねらいや、どのコンテンツを利用するかなどを考えながら計画的に活用することで、より効果的な学びにしていきたい。

○より深い学びに向けた授業展開の工夫

知識として学ぶだけではなく、必要な場面で力を発揮できるように、コンテンツを通して生徒同士の対話を促し、自身の気づきや理解を深めていけるようにしていきたい。



ありがとうございました